

プレスリリース  
報道関係者各位  
2016年2月吉日

有限会社 田村旅館  
(温泉三味の宿 四万たむら)  
〒377-0601 群馬県吾妻郡中之条町大字四万4180  
TEL. 0279-64-2111 FAX. 0279-64-2270

## 創業500年老舗旅館『四万たむら』が雛人形の展示と展示ツアーを開催

～100体を越える展示物と文化を伝える老舗旅館の新たな試み～



温泉三味の宿 四万たむら(有限会社田村旅館 所在:群馬県吾妻郡中之条町大字四万4180 代表:田村康)は室町時代に創業した約500年続く四万温泉の老舗旅館です。

7つの豊富な自家源泉をそれぞれに用いた7つの浴場と月替わりの本格懐石料理は、お客様より大変ご好評頂いております。

当館では例年、代々伝わる雛人形・雛細工を2月上旬から4月上旬の間に展示いたします。今回、初の試みとして2月25日より3月25日までの1ヶ月間、宿泊者向けの雛祭り展示ツアーを開催いたします。

当館が展示するのは、雛人形やそれに関連した品々、約100点。

年代・大きさなどは様々ございますが、中でも江戸時代の享保年間(1716～1736年ごろ)に流行したとされる享保雛(きょうほうびな)などは、非常に貴重であると専門家の方からもお話をいただいております。その他にも、能面を被った高砂人形、胸がはだけた山姥と金太郎親子の人形など珍しいものもございます。ツアーの中では、それぞれの雛の説明に加え、当館に所蔵されたエピソードもお話いたします。

当館のある群馬県中之条町は、古くから市の場として栄えてきました。

中でも、毎年2月26日には「雛市」がたち、多くの方が雛人形を求めて山を越えてきたという歴史が残っております。

今回の展示ツアーは、お客様への満足の向上のためといった思いもありますが、『雛祭り』のような日本古来からある雛祭りの慣習、また中之条・四万温泉の歴史などを伝えていくことが私ども老舗旅館の役目ではないかと思いましたが、当館の新たな試みとしてイベントとして開催させていただくことにいたしました。

また、2月15日から3月15日まで、麻耶姫の縁結び伝説が残る四万温泉で「摩耶姫まつり」が行われております。温泉街の約30の店舗や旅館がひな人形が展示され華やかに賑わいます。

添付資料に詳細情報を明記いたしますのでご参照くださいませ。



展示雛一例(享保雛・山姥など)

この件に対するお問い合わせは、